日本青果物輸出促進協議会

令和 2 年度補正
重点分野・テーマ別の販売促進活動（香港）実施報告

■事業実施主体

日本青果物輸出促進協議会

■実施店舗（4 店舗）

・DONDON DONKI OP Mall 店（OP 店）
・DONDON DONKI Mira Place2 店（TST 店）
・DONDON DONKI Pearl City 店（CWB 店）
・DONDON DONKI 100QCR 店（QCR 店）
・DONDON DONKI TMT PLAZA 店（TMT 店）

日本の製品に関心が高く、中間所得層以上が主に訪れる香港の日系小売店で実施。

■実施概要

・日本産青果物の通年販売、および輸出拡大を目的に、プロモーターによる店頭試食提供、商品 PR を行った。しかし、プロモーターを配備できたのは 7～8 月のみで、以降は新型コロナウイルス感染症の影響により、POP のみでの商品 PR となった。

■期間

2021 年 6 月～2022 年 2 月
内容：プロモーターによる試食提供（7～8 月）、商品 PR、売り場装飾

■プロモーション品目

桃、梨、ぶどう、柿、洋ナシ、いちご、かんきつ類

■プロモーションの模様

TST 店

OP 店　　CWB 店

■POP 類

■総評

昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響に加えて、海上コンテナの遅延が頻発し、商品の安定供給が難しかったこともあり、輸出量はいちご、桃、ぶどう、柿、梨、みかん、メロン合わせて約 90 トンにとどまった。また今年度は春先の雹の影響で梨の価格が高く、その影響で約 300 キロしか輸出できなかった。新型コロナウイルス感染症が落ち着けば、店頭に客足が戻ることが予想されるが、日本と同様行動自粛により EC の需要が高まっているため、次年度はネットでの販売促進も検討したい。